

大阪府“障がい者雇用セミナー”

職場実習の受け入れと 障がい者の雇用管理について

有限会社奥進システム 代表取締役 奥脇 学



レジュメ

- 弊社の業務紹介
- 障がいのある人と一緒にはたらくこと
- 職場実習の受け入れについて
- 障がい者とはたらく環境作りと雇用管理



弊社の業務紹介

- Web技術を利用した業務管理システム開発業
- 開発事例紹介
- 複数のパソコン、スマホ、などで使用するのが得意
- どこからでもシステムを使える便利さが受けてます



障がいのある人と一緒にはたらくこと

- システム開発＝分散開発可能
- 在宅勤務ベース（SOHO、母子家庭、障がい者）
- 残業禁止（経営ポリシー）
- スタッフ7人中5人障がい者



障がいのある人と一緒にはたらくこと

- 1人目:(退職):難病、足の障がい?
 - 2人目:身体障がい者1級(頸椎損傷):入社7年目
 - 3人目:身体障がい者1級(頸椎損傷):入社6年目
 - 4人目:(退職):身体障がい者(視覚、4級)
 - 5人目:身体障がい者(じん臓、1級):入社3年目
 - 6人目:精神障がい(2級):入社2年目
 - 7人目:精神障がい(2級):入社1年目
-
- 実習は、福祉施設、支援学校、関連団体から受入れ
(発達障がい、精神障がい、知的障がい)

職場実習の受け入れについて(条件)

- 何人受け入れられるのか？
- 受け入れる部署はあるのか？
- 現場の人とのコミュニケーション
- 障がい特性を理解できるか？
- 保険の有無など



職場実習の受け入れについて(配慮)

- 障がい種別で判断せず個別でヒヤリング
- 障がい者だからと気をつかわない
- 無理はしない



職場実習の受け入れについて(作業)

- 常に想定しながら活動する
- できればいくつも用意をする
- 本業に直接かかわるもののほうがわかりやすい



障がい者とはたらく環境作りと雇用管理

- 最初はトラックボール導入から
- 書類整備、ノート取り
- 食事、飲み物の用意
- 室温
- 足の移動、尿のつまり、霧吹きなど
- 奥進システムの工夫
- バリアフリーな事務所（スタッフ限定）
- 整体準備と会社内での整体出張許可



障がい者とはたらく環境作りと雇用管理

- 半強制的な休憩時間
- 30分ルール
- 仕事の一本化
- 短期区切りフォロー
- 電話対応
- 残業なし



障がい者とはたらく環境作りと雇用管理

- 在宅勤務
- 短時間勤務
- 1ヶ月変形労働時間
- 睡眠時間、体調、状態を日報で管理
- 定着支援システムの導入
- 支援機関の利用、相談

